

平成 19 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

国立大学法人筑波大学

平成 21 年 5 月

平成19年度動物実験に関する自己点検・評価報告書は、文部科学省が策定した「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針（以下、基本指針という）（文部科学省告示第71号 平成18年6月1日）」及び「筑波大学動物実験取扱規程（法人規程第50号 平成17年7月21日）」に基づき、本学の動物実験に関し、平成19年4月1日から平成20年3月31日までの期間における基本指針への適合性について、点検及び評価を実施し、まとめたものである。

平成21年5月27日
筑波大学動物実験委員会委員長
八神 健一

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
筑波大学動物実験取扱規程、動物実験管理体制図
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
基本指針に則した機関内規程が定められている。
4) 改善の方針
該当せず

2. 動物実験委員会

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料
筑波大学動物実験取扱規程、動物実験委員会委員名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）
基本指針に則した動物実験委員会が設置されている。
4) 改善の方針
該当せず

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料
筑波大学動物実験取扱規程、計画書等の様式、動物実験計画の審査要領、動物実験計画の審査について（フローチャート）

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
基本指針に則して、動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。
4) 改善の方針
該当せず

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料
筑波大学遺伝子組換え実験安全管理規程、筑波大学研究用微生物等安全管理規程、筑波大学放射線障害予防規程、筑波大学毒物及び劇物管理規程、筑波大学廃棄物管理規程
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
4) 改善の方針
該当せず

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
平成 19 年度実験動物飼養保管施設一覧表、飼養保管施設設置承認申請書、視察報告
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
飼養保管施設が把握されており、施設ごとに実験動物管理者が置かれ、施設管理者による管理体制がとられている。しかし、中核的な施設以外に小規模の飼養保管施設が散在している傾向があり、一部の施設においては管理体制に不明確な点が見受けられる。
4) 改善の方針
研究分野、立地条件、動物種などを勘案し、飼養保管施設の集約化、共同利用化を全学あるいは部局レベルで検討し、管理体制の強化を図る。

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

動物実験には環境安全管理に関連する事項が多いことから、動物実験委員会に環境安全管理室員より選出される委員を加え、安全管理や廃棄物処理に関する対応を効率的に進めることができる体制とし、有効に機能している。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
筑波大学動物実験取扱規程、動物実験委員会委員名簿、委員会議事録
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
動物実験計画の審査、施設の視察、教育訓練の実施等において、委員会の役割を十分に果たしている。
4) 改善の方針
該当せず。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
平成 19 年度動物実験計画書一覧、平成 19 年度動物実験結果報告書の集計結果
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
動物実験計画の立案、審査、承認は基本指針に則して実施されているが、一部の動物実験責任者が退職や他機関への転出により結果報告書が未提出であった。
4) 改善の方針
退職や他機関への転出等により結果報告書が未提出の分についても、可能な限り報告を求め

る。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 該当する動物実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料 (安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする)</p> <p>平成 19 年度特殊実験区分 (遺伝子組換え生物使用実験、感染動物実験、有害物質投与動物実験、放射線同位元素・放射線使用動物実験) ごとの動物実験計画書の一覧表、平成 19 年度実験動物飼養保管状況 (事故報告)</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>安全に動物実験が実施されている。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>該当せず</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>平成 19 年度飼養保管状況 (飼育動物種と匹数、実験動物の入手先、事故報告、飼養保管施設での講習会の実施)、飼養保管手順書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <p>一部の飼養保管施設の手順書では、緊急対応、飼育管理記録、健康管理等に関する記述が含まれておらず、改善の余地がある。また、一部の施設において、飼養保管施設ごとに行うべき個別講習が実施されていない。</p>
<p>4) 改善の方針</p> <p>手順書の内容について、施設の状況に合わせて不足部分を補填する。また、手順書による個別講習の実施を進める。</p>

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
飼養保管手順書、飼養保管施設設置承認申請書、視察報告
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
一部の飼養保管施設において、施設・設備の老朽化が進み、維持管理面で不十分な箇所が見られる。また、動物実験室の把握が十分に行われていない。
4) 改善の方針
老朽化した飼養保管施設及び設備の更新・修繕の中長期的計画を検討する。あるいは飼養保管施設の集約化を検討する。動物実験室の申請、承認を実施する。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果
<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
全学講習会の実施記録、全学講習会資料、平成 19 年度飼養保管状況 (飼養保管施設での講習会の実施)
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
基本指針や実験動物飼養保管基準に則した教育訓練が実施されている。
4) 改善の方針
該当せず

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果
<input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 筑波大学（動物実験委員会）のホームページ
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 自己点検・評価は平成 19 年分より実施したため、その時点で自己点検・評価の結果は存在しない。
4) 改善の方針 今後、飼養保管状況ならびに自己点検・評価の結果も含めてホームページ上で公表する。

8. その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

特になし。
